

令和7年度 岩手県林業技術センター、
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所東北支所、
同研究所林木育種センター東北育種場 合同成果報告会プログラム

令和8年2月6日（金）10：00～16：00
トーサイクラシックホール岩手(岩手県民会館)中ホール

○ 開 場 9:30

○ 開 会 10:00 ～
あいさつ
岩手県林業技術センター所長
森林総合研究所東北支所長

○ 研究成果等の報告(口頭発表)

タイトル	発表者	発表時間
〔森総研東北支所〕 岩手町アカマツ林樹種転換地の皆伐後8年の経過	育林技術研究グループ 澤田 佳美	主任研究員 10:10 ～ 10:30
〔森総研東北支所〕 痕跡からシカが存在を読み取る	生物多様性研究グループ長 高橋 裕史	10:30 ～ 10:50
《休 憩》 10：50～11：00		
〔森総研林木育種〕 アカマツ産地試験地における全国10産地の初期成長	育種課 主任研究員 那須 仁弥	11:00 ～ 11:20
〔岩手県林技セ〕 岩手県内のシイタケ原木林と萌芽の放射性Cs濃度	上席専門研究員 成松 眞樹	11:20 ～ 11:40
〔岩手県林技セ〕 原木しいたけ生産現場の諸課題とその対応 ～県内主要生産者への聞き取りから見えてきたもの～	専門研究員 中軽米 聖花	11:40 ～ 12:00
《昼食休憩》 12：00～13：30		
〔岩手県林技セ〕 人工林アカマツ材の強度性能	主任専門研究員 山口 晃輔	13:30 ～ 13:50

○ 林野火災に関連した調査、取り組み紹介

〔森総研東北支所〕 大規模林野火災によるスギ林への被害と火災後の植生回復	育林技術研究グループ長 酒井 敦	13:50 ～ 14:05
〔森総研東北支所〕 令和7年大船渡市大規模林野火災後の土砂流出リスク把握に向けた 現地調査	地域研究監 岡本 隆 東北支所 萩野 裕章、延廣 竜彦	14:05 ～ 14:20
〔森整セ東北北海道〕 大船渡林野火災跡地の復旧再生に向けた取組	上席企画役 森 秀紀	14:20 ～ 14:35
《休 憩》 14：35～14：45		
〔岩手県林技セ〕 大規模林野火災で被害を受けたアカマツ林及び広葉樹林	上席専門研究員 新井 隆介	14:45 ～ 15:00
〔岩手県林技セ〕 林野火災の復旧植栽地で実施しているつちくらげ病の調査について	主任専門研究員 皆川 拓	15:00 ～ 15:15
〔岩手県林技セ〕 大船渡市林野火災におけるスギ被害木の強度調査について	研究部長 谷内 博規	15:15 ～ 15:30

◆ 総合質疑・意見交換 15:30 ～ 16:00

○ 閉 会 16:00

※研究成果報告のタイトルは、仮タイトルのため、当日までにタイトルが変更される場合があります。

※発表者の所属機関名を略称で記載しております。

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所東北支所→〔森総研東北支所〕
国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 林木育種センター東北育種場→〔森総研林木育種〕
岩手県林業技術センター →〔岩手県林技セ〕、森林整備センター東北北海道整備局 →〔森整セ東北北海道〕